

東京都区現代俳句協会会報

昨年を約200句上回る応募

令和7年度俳句大会

東京都区現代俳句協会は9月20日、台東区民会館（浅草）において、「令和7年度俳句大会」を開催。地方など会員以外の方々も含め応募総数1262句のなかから選ばれた各賞の発表と表彰を行いました。

来賓として全国俳誌協会・秋尾敏会長はじめ東京多摩地区現代俳句協会・神奈川県現代俳句協会、千葉県現代俳句協会からそれぞれの代表を迎えるました。

大会は今野龍一幹事長の司会で進行。佐々木正美副会長の開会の言葉に続いて山本敏会長があいさつし、受賞者に祝辞を贈った後、「年1回の開催となつてから2回目の俳句大会です。昨年を約200句上回るご応募をいただきました。選考委員の諸先生方また応募してくださつ

★現代俳句大会入賞作品



「山本会長と栗原かつ代さん」

たすべての皆様に厚く御礼申し上げます。今回から導入したWebフォームによる応募方法に

成果があったと同

時に一方で投句料

の支払い問題、ま

た類想類句の指摘

など新しい課題も

生じておりますが、

責任の重大さを自

覚しつつ、今後に

向けていつそうの

努力を決意してい

ます」と述べました。

発行所 今野 龍二
東京都区現代俳句協会
〒113-0033 文京区本郷5-3-2-302
長谷川はるか
TEL-FAX 03-3814-1228

★都区協会長賞

1席 予定なき日は先蟬の中にいる

東京都 関戸 信治

2席 別姓がよい雪をとこ雪をんな

東京都 松澤 雅世

3席 過疎村に自慢が一つ冬銀河

神奈川県 尾崎 竹詩

★全国俳誌協会会長賞

8月を拭えど付いてくる指紋

★俳句のまちあらかわ賞

やわらかく生まれたぼくら武具飾る

東京都 川崎 果連

★台東区あしたの俳句賞

さくら舞うエンドロールにある序列

東京都 芳賀 陽子

新人歓迎会と一句持寄り句会も

最後に長谷川はるか総務部長が新入会員を紹介。大会終了後は新入会員歓迎会を兼ねた「一句持ち寄り句会」。76人が参加しました。句会のなかでは「実の会」の桑田真琴代表が『鈴木明とその俳句』と題して講演。石口りんご、山戸則江の

両幹事が披講して進行しました。

一句持寄り句会

★特別選考者賞

東京都区現代俳句協会

山本敏佳会長特選

今日もいつか古代となるや天の川 益岡 菜萸

全国俳誌協会 秋尾敏会長特選

夜の虹まで走る

東京多摩地区現代俳句協会 水野星蘭会長特選

秋の風堤歩きに備忘録

新涼や真水のように眠る猫 石口 瑞

神奈川県現代俳句協会 芳賀陽子会長特選

4新涼や真水のように眠る猫

亡骸として鉄骨のある九月 中澤 美佳

千葉県現代俳句協会 並木邑人会長特選

5秋風がそつと手を貸す車椅子

亡骸として鉄骨のある九月 中澤 美佳

亡骸として鉄骨のある九月 中澤 美佳

こんな世であつてたまるか梨泥棒 石口 瑞

都区協 佐怒賀正美副会長特選

こんな世であつてたまるか梨泥棒 石口 瑞

都区協 中内火星副会長特選

夜の虹まで走る 北山 星

都区協 今野龍一幹事長特選

石榴食みつつロマンス詐欺の動画見る 讀岐 幸江

都区協 中内火星副会長特選

昭和百年秋の虫は眠らない 上田 桜

都区協 松澤雅世常任顧問特選

名月や低温火傷して戻る 関戸 信治

都区協 濑藤芳郎副幹事長特選

都区協 松澤雅世常任顧問特選



「山本会長(中央)と新入会員の皆さん」

都区協 松田ひろむ顧問特選

こんな世であつてたまるか梨泥棒

讃岐 幸江

桑田 真琴

見目 千絵

益岡 菜萸

小林 育子

鈴木 砂紅

栗原かつ代

菅沼 葉一

佐藤 詠子

古寺ななえ

石口 瑞

中澤 美佳

11秋高し祝砲ならば撃つてい

10コスマスの自由奔放母の家

12身の丈を揃えながらて晏珠沙華

13遅ると言つて千年式部の実

14長き夜や負けず嫌いを柔毬に付す

6いっせいに椋鳥 パスワードは喪失

7秋つばめ水平線の色となる

8秋晴れの埠頭に昭和の積み残し

9今日もいつか古代となるや天の川

都区協Bブロック
池上本門寺お会式吟行句会
都区協Bブロックは10月12日(日)、池上本門

寺お会式吟行句会を開催した。

当日は天気にも恵まれ、秋の門前町の賑わいを満喫することができた。前半は東急池上駅から

池上本門寺に至る参道に展開する圧倒的な数の屋台を覗き、総門から本門寺大堂に至る96段の此経難持坂、仁王門、五重塔、経蔵、多宝塔など見どころ多数の吟行であった。

何より、日蓮入滅の際、時ならぬ開花をしたと伝えられるお会式桜が現存している大坊本行寺を訪れた参加者は多い。

後半の句会は、本門寺に隣接する池上会館において実施した。

参加者46名が一堂に会し、嘱目2句出し計92句の句会となつた。

句会に先立ち、Bブロック顧問ダイゴ鉄哉氏の「池上難感」と題する講演があつた。氏は現在92歳、句会等には毎月参加し、旅吟なども墨鑠と敢行している大先輩である。氏を見てきた池上の地や本門寺の変遷、そして自身を懐古する訥々とした口調に、つい聞き入ってしまう、何故か懐しさが湧いてくる穏やかで心温まる講演となつた。

本門寺ゆかりの俳人として、松尾芭蕉が挙げられる。芭蕉は本門寺に參詣した可能性があるとされている。身延山の石碑には、「御命講や

油のやうな酒五升」とあり、これは芭蕉が本門寺のお会式を詠んだものといわれる。※「御命講」お会式。

また伝説のプロレスラー力道山や狩野派中興の祖とされる絵師狩野探幽、作家幸田露伴、歌舞伎役者や大物政治家の墓、徳川家や上杉家の墓城等々である。「此経難持坂」は、池上本門寺の表参道96段の石段坂。石段は慶長年間（1596年～1615年）に加藤清正が寄進したものと伝わる。『法華經』宝珠品（日蓮が最も重んじた経典である法華經の宝塔の章）の『偈文』（仏の功德などを賛美する詩。4句からなる）の96文字にちなんで石段を96段とし、偈文の文頭の文字をとつて坂の名とした。

加藤清正寄進の理由は、参勤交代のおり甲冑武装の加藤清正一行がその出立から、この地において徳川幕府により足止めをされた。その間、本門寺に世話になり、その御礼の寄進だと説明にあつた。池上の地や本門寺の変遷を実際に見続けて来た氏の語りで、より多くの知識を深められた貴重な講演であつた。

（幕日俊行・記）

★特別選者特選句

長谷川はるか副会長 特選

地に寺に人に平らという春秋 西本 明未

今野龍幹事長 特選

諸行無常建立離脱日蓮忌 加藤 賢明

瀬藤芳郎副幹事長 特選

トラックに寝る万灯や昼の月 前田 友彦

松田ひろむ顧問 特選

地に寺に人に平らという春秋 西本 明未

石口榮会計部長 特選

諸行無常建立離脱日蓮忌 加藤 賢明

川崎果連広報部長 特選

連立のしがらみ抜けて御命講 富川夏企画部長 特選

栗原かつ代研修部長 特選

お会式桜衆生を肴め世を叱る

栗原かつ代 地に寺に人に平らという春秋 西本 明未

榎並喜那通信部長 特選

「人は左、万灯は右」秋日和

釜田 一美

小高沙羅顧問 特選

九十六段駆け上がる子や鳳仙花

長谷川はるか

今村たかし監査役 特選

お会式や八十代がはしゃぎ出す 小高 沙羅

★五選高点10句

1 トラックに寝る万灯や昼の月
 2 諸行無常連立離脱日蓮忌
 3 お会式や参道側の鉄哉ん家
 4 お会式の善男善女でもないか
 5 九十六段駆け上がる子や鳳仙花
 6 お会式や参道飾るチヨコバナナ
 7 「人は左、万灯は右」秋日和
 8 秋暑し九十六段四股踏んで
 9 地に寺に人に平らという素秋
 10 万灯のひとつ見るまで帰れない
 ★以下順不同
 お会式や五臓の悪に太鼓打つ
 お会式の花のひとつに無信心
 綿飴の二人でひとつ万灯会
 ポケットに小吉みくじ会式待つ
 妙法は美しき言葉や日蓮忌
 漢方薬口に広がる日蓮忌
 万燈やうちわ太鼓が天を突く
 お会式の一日信者露店喰い
 賑わいの隅に待機の薄紅葉
 万灯を待つ大堂の大鶴
 秋天に拳笑き上げ日蓮像
 万灯のひとつひとつに帰り花
 色鳥来天井龍団の未完成

前田 友彦	伊藤 保子	お会式やスレスレに行く路線バス
加藤 賢明	香川 純一	日蓮の入寂の地や葉顛頭
讃岐 幸江	榎並 審那	御会式や声明合掌五十僧
今野 龍一	宮川 夏	日蓮の草鞋借りたし秋の闇
長谷川はるか	阿井 里江	秋めくや水飴伸ばす露店商
松田 圭子	田中 訓子	御会式の常香炉に寄す乳母車
釜田 二美	川崎 果連	小鳥来る大坊坂の宝塔に
石口 篁	渡邊すみれ	はつらつと生きて吟行秋高し
西本 明未	加那屋 こあ	格子窓に片目の達磨秋の昼
石高 沙羅	松本 圭子	末法に生きて御式様かな
西本 明未	石田 弥生	御会式の太鼓どんづく風に乗り
高橋 透水	白石 正人	石段をのぼる題目御講
松田 ひろむ	ダイゴ 鉄哉	どんぐりの寄せられてをり陀羅尼経
安藤 草太	青木 栄子	秋の香の真中に立つ塔五重
石口りんご	櫻井 了子	いつまでも茶々姫を追う穴惑
青木 栄子	五十嵐秀山	威勢よき纏万灯山搖する
櫻井 了子	馬場 龍吉	御会式に百の僧ゐて太鼓
五十嵐秀山	細谷 和夫	万燈のひとつひとつ秋惜しむ
湯澤喜久雄	堀 美和子	万灯のゆらりゆられて半里かな
櫻木 美保子	見目 千絵	日蓮の説法像や鷗高音
永野 了子	栗原かつ代	お会式桜衆生を宥め世を叱る
瀬藤 芳郎	米原 拓士	連立のしがらみ抜けて御命講
吉田 典子	鶴見俊行	事塔を飾るお会式桜かな

(讃岐 幸江・報)

東京都区現代俳句協会		令和8年度定時総会
一句持寄り句会		会を左記の通り開催致します。多数の会員の皆様のご参加をお待ちしております。
会場	懇親会	時
台東区民会館8階 第5会議室	午後2時30分より(投句締切1時なし(今年度より中止))	令和8年3月14日(土)午後1時より
(台東区花川戸2丁目6番5号)		
浅草寺(天門近く)		
申込締切	2月13日(金) 必着	Tel 03-3843-5391
参加申込	長谷川はるか宛	・東武線・地下鉄銀座線浅草駅から徒歩約5分 ・都営浅草線浅草駅から徒歩約8分
会費	総会=無料。句会=1,000円	元 113 0033
		Tel 03-3814-1228

都区協初心者講座

10月より後期開講中！

日頃の作句の心構えから

2年目に入った都区協の初心者講座は令和7年度前期（4月、5月、6月、7月・川崎果連講師）を修了し、後期が10月11日より開講しました。講師は現代俳句協会オープンカレッジ講師・都区協「ピッグバン通信俳句会」担当と幅広く活躍されている高橋透水講師。スタッフは後期を研修部の西本明未、石口りんごの2人が勤めます。

後期初日は事務手続きの引継ぎのため、栗原かつ代研修部長もオブザーバーとして参加しました。受講者総数11名。10月は急用のため2名欠席。現俳本部図書室は秋らしい空氣に包まれ受講日和です。

本年度は、初心者講座に相応しい句歴の浅い受講者の方がほとんどでしたので、まず日頃の作句の心構えからの講座です。「類想を恐れるな」では、鷹羽狩行の言葉の「類想と類句の違い」。芭蕉の「自分の句の類想」や、「類想を指摘されたら、速やかに引き下げる」との言葉などを例に類句、類想への心構えを伝授。そして、

続いて作句の内容について。宮坂静生の文から「説明ではなく描写を」という話。そして「俳句のリズムと音の省略」。講師とスタッフが、皆さんの緊張感をふんわり包んで和やかさを感じさせてくれます。句会は当日投句です。披講は石口・点盛は西本がいたしました。全句講評です。初心者講座ならではの質問も初回から積極的に出て充実した句会でした。

宵闇の届く波音透き通り

濁声のスキヤット新酒溢れしむ

名月や鬼が眺める岩の上

小鳥来る入学模試はA判定

ポンポンと名月だよと妊婦かな

学び舎の若きアラント天たかし

宵闇やオンザロックにスロージャズ

風タロー

西 乙子

佐藤 友美

池田 育子

秋野 晃枝

芝田 郁江

高橋 透水

Cブロック吟行会のご案内

実施日 令和8年2月16日(月)

場所 等々力不動尊・等々力渓谷
(等々力駅徒歩1分)

句会場 玉川区民会館4階第5集会室
(東急大井町線等々力駅
12時30分開始)

交通 東急大井町線等々力駅
嘱目2句

受付 (出句締切13時15分)

句会費 1,000円

講話 馬場龍吉（角川賞受賞者）

「シユールリアリズムと俳句」
(句会場にて実施)

懇親会 参加申込締切 令和8年2月2日(月)

連絡先 金田一美
k2.m-17d@docomo.ne.jp

090-3048-8732
(メール・SMSでの連絡希望)

研修部

栗原かつ代・報

企画部吟行・通信句会のご案内

実施日：令和8年5月13日(水)

吟行場所：増上寺から東京タワー

集合：増上寺前 午前11時

受付後、一緒に吟行、又は自由吟行

別の日でも大丈夫です。

申込締切：5月12日(火)

会員費：1,000円(通信費 賞品代)

投句：嘱田2句

出句締切：5月19日(火)

参加申込：企画部 宮川 夏宛 葉書またはメール

(※参加者氏名・住所・電話番号を明記)

住所：〒165-0033 中野区若宮2-10-11

TEL 080-3452-2557

メールアドレス：natsuchan8@gmail.com

※今回は集計の都合上、投句・選句は郵便または

メールでお願い申し上げます。

東京都区現代俳句協会

発展基金募集について

当協会の円滑充実した事業活動運営のため、発展基金を募集いたします。会員各位におかれましては、左記の要領にてご協力賜りますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

一口 1,000円 (何口でも結構です)

都区協現代俳句協会会長 山本 敏倖



振込番号

00110-5-539619

加入者名 東京都区現代俳句協会

* 同封の振替用紙をご使用ください。

* ネット振込み利用可。

郵便振替払込受領証にて領収書に代えさせて頂きます。

基金担当 石口 榮

令和7年発展基金寄付者芳名
(9月1日から11月30日分まで)
敬称略・順不同

ご支援ご協力を深謝申し上げます。
なお今後も引き続き募集していくま

でのご協力をお願い致します。

十口

桑田 真琴

松澤 雅世

篠田 喜美子

五口

山戸 則江

北田はれ子

飯田 史朗

第42回高田馬場「秋」句会報

令和7年10月7日（火）

兼題「茸飯」・席題「跡」

ようやく秋らしくなりました。32名の方々
にご参加いただきました。ありがとうございました。

（高得点句）

1木の実落つ風の小僧の遊び跡

藤井圭子

2茸飯届ける眉をかいている

山本敏偉

3野分跡なにもなかつたやうな空

長谷川はるか

4地球儀に軍靴の跡がそぞろ寒

今野龍二

5折り合いのついて薄味茸飯

見目千絵

日 時 令和8年4月7日（火）

12時半 受付開始

1,000円

6太郎の山次郎の川や茸飯

青木栄子

7抜かれたる案山子の跡や濁り水

川崎果連

8連れ合いの無くとも二合茸飯

相沢幹代

9仇討の跡が駄名月見蕎麦

松田ひろむ

句会内容 2句投句・互選6句内1句特選

参加申込 見目千絵（定員34名）

（ショートメールによるお申込みの際には
自分の氏名をお書き添えください）

茸飯甥の彼女はガーナ人
七人の敵もいなくて茸飯
瓜坊の荒れに荒れたる足の跡

米原拓士
石口榮
坂本君江

（以下順不同）

現世の跡を濁して曼珠沙華

熊の話をも箸も揃つた茸飯

十五夜に月より団子にさび跡

茸飯父のあぐらの中が好き

定年後東京に住み茸飯

茸狩のそばに何やら足の跡

茸飯悪女の制御T細胞

南朝の御旗を守り茸飯

戦跡に真直ぐに立つ秋夕焼

久保井理緒

地産地消秘湯の宿の茸飯

山崎百花

足跡はノーベル賞よ秋の天

宮川夏

崩落の傷跡隠す山紅葉

山口紀子

高橋透水

安藤草太

白樺の木の折れた跡秋の風

大橋愛子

編集後記

サッカーの2026年ワールドカップ（W杯）

北中米3カ国大会は6月11日から1次リーグが

始まり、7月16日に決勝戦となる。48チームが

参加し、米国11都市とメキシコ3都市、カナダ

2都市で104試合をたたかう。熱戦に期待が

高まるなか、トランプ大統領は野党民主党が優

勢な都巾から試合会場を剥奪すると言い出した。

国家安全保障を盾に、一部の国についてはファン

の入国拒否もあり得ると示唆した。どうなる

のだろう。

川崎果連

（見目千絵 記）

菊池ひろこ

茸飯畠に立ちて噴くを待つ

上野英一

茸飯家族の記憶たぐり寄せ

白石正人

デザートはマロングラッセ茸飯

遠山弘美

秋彼岸古代遺跡へもう一度

渡邊すみれ

茸飯釜のお焦げやまた美味し

暮日俊行

茸飯の木の折れた跡秋の風

大橋愛子